

もしもの時に備えて！心肺蘇生訓練を実施しました！

もしもの事態は予期せず訪れます。その時の冷静な判断や正しい対処で救える命があるのです。冷静に対処するには、やはり日ごろからのシミュレーションや、チームワークが重要です。ベストグループでは全事業所が定期的に訓練を行っています。



AEDは正面玄関を入れて左に設置しています。

保育所等訪問支援～幼稚園と特別支援学校で実施中

保育所等訪問支援では、先生方の「どうしたら良い？」という疑問に丁寧にお答えしています。今回は具体的なサポート例をご紹介します！



★先生のご質問★
「今幼稚園で使っているテーブルと椅子が合わないの、どう調整したら良いでしょうか？」

↓
保育所等訪問支援員と、自宅に訪問している訪問リハビリスタッフとで話し合い本人に合う椅子となるよう足台や背あてパッドを取り付けました。成長して足の長さも変化してきたので、幼稚園内にある異年齢クラスのテーブルが使えないかお母様と先生方とで相談して使うものを決めて頂きました。このように、本人を取り巻く様々な支援者らがしっかりとチーム支援ができるようサポートすることも保育所等訪問支援員の役割です。

★先生のご質問★
「バギーの背を起こした座位姿勢で授業を受けてもらいたいのですが、どう調整したらよいでしょうか？」



↓
バギーをいつもより起こして座る事で見たり聞いたりし易くなるとは限りません。子どもさんによっては体を起こしすぎると重力がかかりすぎて呼吸が苦しくなったり、いつも以上に見たり聞いたりできなくなる事があります。今回は、体の変形の状態から、左を下にした側臥位(写真)が楽なので、この姿勢の調整方法を先生方にお伝えしました。本人にとって楽な姿勢だと、頭も眼も上肢も自分の意思で動かし易くなります。逆に不安定な姿勢をとっていると、体を固めて次第に変形を強めたり、呼吸が苦しくなったり顔を上げられない等、本人の本来の力が発揮されないという事を、語れない本人のかわりにお伝えしています。

「見て見て！」「できたよ！」～療育のご報告～



絵カードで遊びの要求ができるよ！

絵カードを渡して大好きなブランコに乗れました！どんな場所でも「こんなことしたい！」という気持ちがお知らせできるように一緒に練習しようね！

10メートルくらい一人で歩けるよ！

どんどん歩けるようになってきましたね！褒められるととってもがんばってしまう♡♡来年の入学式には歩いて出られるように頑張ろうね！！



一人で立ち上がったり、手引きで歩けるよ！

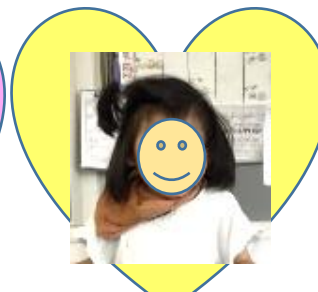
自分で立ち上がって周囲をキョロキョロ！楽しいものがたくさん見えるね♪(^.^)♪しっかり立って、歩いて、探検にこうね！



お誕生日、おめでとうございます！



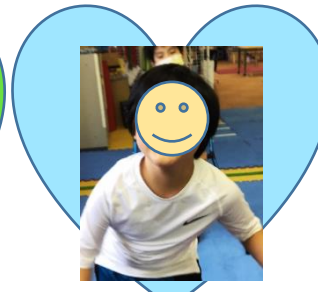
5歳おめでとう！



4歳おめでとう！



9歳おめでとう！



12歳おめでとう！